

第74回 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会要項（第1版）

（英文大会名：74th JAPAN CORPORATE TEAMS ATHLETICS CHAMPIONSHIPS）

- ①当大会要項は2026.6.4現在での決定事項であり、これ以降、随時修正版を当大会ホームページに掲載する。
- ②全日本実業団選手権に出場するためには、原則として各所属地域実業団選手権（予選会）への出場が必須となる（所属地域選手権までのS参加標準記録突破者はエントリー以上必須）。
※別紙「第74回全日本実業団選手権 参加標準記録一覧」参照のこと
- ③アジア大会の日本代表に選出された競技者には、別途、来場者イベントへの協力を依頼することがある。詳細は別途、競技者所属チームの代表或いは連絡責任者へ依頼する。
本要項19.その他（2）を参照のこと

- ◆主 催 日本実業団陸上競技連合
- ◆主 管 京都陸上競技協会
- ◆共 催 毎日新聞社
- ◆後 援 日本陸上競技連盟 京都府（予定） 京都府教育委員会 京都市 京都市教育委員会
京都商工会議所
- ◆運営協力 関西実業団陸上競技連盟
- ◆協 力 株式会社TBSテレビ
- ◆協 賛 ミズノ株式会社 株式会社セレスポ

1. 期 日 2026年9月11日（金）～9月13日（日）※12、13日2部制予定（13-15時：休憩時間）
(1) 9月11日（金） 競技開始 15時30分（予定）
(2) 9月12日（土） 競技開始 10時00分（予定）
(3) 9月13日（日） 競技開始 10時00分（予定）

2. 会 場 たけびしスタジアム京都（西京極総合運動公園陸上競技場）
〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町29 TEL(075)313-9131

3. 種 目 合計40種目 WRk対象【カテゴリーE】※男女10000mは別開催（7/5千歳）

- (1) 一般 競技（男子）20種目（女子）19種目
(2) 競技(J)（女子）1種目

第1日目（男子）100m（予備予選）、4×100mR（予）、走幅跳（予）
(9/11)（女子）5000m

第2日目（男子）100m、400m、1500m、3000mSC、5000mW、4×100mR、
(9/12) 走幅跳、棒高跳、砲丸投、やり投
(女子) 100m、400m、1500m、3000mSC、5000mW、4×100mR、走幅跳、
棒高跳、砲丸投、やり投

第3日目（男子）200m、800m、5000m、110mH、400mH、4×400mR、走高跳、三段跳、
(9/13) 円盤投、ハンマー投
(女子) 200m、800m、J3000m、100mH、400mH、
走高跳、三段跳、円盤投、ハンマー投

(注)① 下線部は昨年との変更点、今後日程に変更がある場合は、当大会IPに掲載する。

② 男女（400m、400mH、800m、1500m、5000m）、女子4×100mR、男子4×400mR、女子J3000mはタイムレースとし、他のトラック競技は原則として予選を行う。

③ 女子J3000mはオープン競技（※）とする。※対抗得点対象外

④ ジュニア（J）は2006年4月2日以降に生まれた者。

⑤ 男子走幅跳においては、参加人数により予選ラウンドを行う（9/11）。
※但し、S標準記録突破者は決勝から参加（9/12）

⑥ 男子100mについては、予備予選を行う（9/11）。
※但し、S標準記録突破者は予選から参加（9/12）

【参照】：19.男子100m予備予選、男子走幅跳予選ラウンドについて

⑦ 5000mWは、エントリー人数によって男女同時に行う場合がある。※9/11に決定

- (3) 招待種目 (予定)
第2日目 (男・女) 中学生 100m、1500m、リレー種目
(9/12) (男・女) パラ種目 100m
第3日目 なし
(9/13)

4. 参加資格

- 2026年度日本実業団陸上競技連合の登録者で、下記(1)～(4)のいずれかに該当する者。
- (1) 第73回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会の優勝者 (リレー種目含む)。
ただし、その種目に限る(参加料は無料)。
- (2) 【別添参照】「第74回全日本実業団選手権 参加標準記録一覧」各標準記録突破者
①区分：S/A/B参加標準記録(昨年から変更点あり)
②有効期間：2025年4月1日～2026年7月23日
③その他注意事項：一部の種目で申込制限をかける可能性があること
地域実業団選手権の欠場理由について
- ※標準記録到達により参加資格を得た者は、エントリー時に、「出場競技会リザルト URL」を所属の地域連盟へ提出すること。また、特別の事由(身体の故障等)により各地域実業団選手権にエントリーしていたが、出場できなかった者が本大会に参加を希望する場合は、「理由書」とA標準記録以上の「出場競技会リザルト URL」を所属の地域連盟に申請し審査を受けること。なお、S標準記録突破者(地域選手権免除大会出場者)が所属地域実業団選手権を欠場した場合も「理由書」を提出すること。
- (3) 【7/18(土)～19(日)開催】実業団 Premium Challenge Games in Toyama を予選会とする。
※詳細は日本実業団連合HP掲載の大会要項を参照のこと
- (4) 連合強化委員会が推薦し本大会実行委員会が承認する競技者。
- (5) 参加単位は、会社、工場、官公庁、商店等の事業所単位またはクラブチーム単位、個人登録単位とする。
①自衛隊は師団別、自衛隊体育学校は登録地域連盟別とする。
②警察は都道府県別とし、教職員は学校別とする。
- (6) ユニフォームの広告規程については、日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規定」の国内規程を遵守すること。詳細は、日本陸連HP(下記URL)参照。
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>
また、リレー競走においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。なお、「同一」の解釈については、日本陸連公式サイトに掲載した「リレー種目におけるユニフォームの解釈について」(ニュース その他、下記URL)を参照すること。
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/17826/>
- (7) 外国人競技者は、前年度労働契約を締結した日以降、日本国内に滞在した日数が延べ累計120暦日以上(前年度が初年度の場合は180暦日以上、「移籍協議合意書」がある場合に限り、移籍初年度の滞在日数については「120日暦日以上」とする)であり、連盟に登録申請した日から6か月経過していなければならない。但し、前年度に前項に規定する日数以上の日本国内での滞在実績がある外国人競技者は、新年度の9月末日までに開催される実業団所管の競技会に出場することができる。また今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された競技者については日数による制限はしない。
なお、母国代表となった場合の拘束期間は、国またはNFからの依頼文書を提出することにより、オリンピック・世界選手権・U20世界選手権の3大会に限り、上記暦日に含めてカウントする。
外国人競技者が当大会に出場の場合は、滞在日数確認のため外国人資格審査書(大会 ホームページよりダウンロード)及び証明できる資料を申し込み時に提出すること。
- (8) 移籍者について(対抗得点の取扱い)
移籍者は、6月末までに移籍先チームにおける登録を申請している場合に限り、8位以内に入賞した際の対抗得点の対象とする。なお、対抗得点の対象とならない場合でも、順位による個人表彰は対象とする。また、リレー種目において7月以降に登録申請の移籍者が1人でもいるエントリーする場合は、対抗得点対象外とする(順位表彰は対象)。

5. 参加制限 (1) 1人が参加し得る種目は、リレーを除き3種目までとする。
 (2) 1種目の出場は1所属3名以内とする。但しジュニア種目はその限りではない。
 なお、リレー種目は6名連記以内とする。※リレー種目は1所属1チームとする
 (3) 外国人競技者は1種目1所属2名以内とする。

6. 参加料 1種目1名5,000円、リレーは1チーム7,000円とする。
 ※参加料は、いかなる場合も返金はしない

7. 得点・表彰 当大会は企業チーム登録者および実業団名にて登録している個人登録者が対象の対抗戦であるため、クラブチーム登録者の対抗得点は対象外とする。
 クラブチーム登録者が8位以内に入賞した場合は、その順位(※)の得点は付与しない。
 但し、順位による個人表彰は対象とする。

- (1) 入賞得点は下表のとおりとする。

優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
9	7	6	5	4	3	2	1
※同順位が複数名いる場合は、順位以降の入賞得点を合算し人数で割る ex. 3位タイが2名 → 5.5点ずつ付与							

- (2) 大会新記録以上を更新した者には、順位得点以外に次のボーナス得点を与える。

日本新	日本タイ	大会新	大会タイ
10	5	2	1

◆ボーナス得点の取り扱いは次のとおりとする

- ①日本新記録・日本タイ記録は、直近まで行われた大会での記録を上回った場合
 ②大会新記録・大会タイ記録は、前回大会までの大会記録を上回った場合
 ③複数名①、②を満たした場合も、すべてボーナス得点対象とする
 ④予選での記録も対象とする、但し同一選手の決勝分と併せて得点の重複はなし
 ⑤ボーナス得点の重複はなし(日本新記録と大会新記録の場合は10点加点のみ)
- (3) 外国人競技者には入賞得点を与えるが、ボーナス得点は対象外とする。大会記録を更新した場合の取り扱いは、大会参考外国人記録として認定する。
 (4) 団体総合優勝には、日本実業団陸上競技連合優勝旗を授与する。
 男子総合優勝には男子優勝杯を、女子総合優勝には女子優勝杯を授与する。
 13日(日)の競技終了後に授与し、別途「実業団陸上 of The Year」表彰式でも表彰する。
 (5) 各種目の優勝者には選手権賞を授与し、第3位までに賞状及び褒賞を与える。
 (6) 最優秀選手及び敢闘選手を選考し授与する。別途「実業団陸上 of The Year」表彰式でも表彰する。
 (7) オープン競技も第3位まで表彰する。ただし、入賞得点は与えない。
 (8) 団体総合及び男女別総合得点第3位までのチームに賞状を授与する。
 (9) 特別表彰として、通算10回出場者を表彰する。
 該当者は、実業団連合ホームページより申請書をダウンロードし必要事項を記載の上、エントリー終了後、直ちに所属の地域連盟事務局へE-mailにて申請すること。
 ※各表彰の有無・方法等が変更になる場合はホームページにて広報する。

8. 代表選手選考 実業団連合海外派遣及び連合合宿の候補選手の選考対象とする。

9. 申込方法 (1) 以下に記載する所属地域連盟エントリーURLよりWEBエントリーを行うこと。
 エントリー期間は、**2026年7月1日(水)9時より7月23日(木)18時まで**とする。

<エントリーURL >

【東日本】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/555>

【中部】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/556>

【北陸】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/557>

【関西】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/552>

【中国】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/553>

【九州】 <https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/554>

※WEBエントリーは、下記の実業団連合ホームページからも可能

【連合】 <http://www.jita-trackfield.jp/schedule/>

(2) 参加料については、エントリー申込み後、速やかに次項に記載する所屬地域連盟の指定口座に振り込むこと。

※振込時、必ずチーム名の前にチーム番号を入力すること

(3) その他提出が必要な書類については、実業団連合ホームページに掲載する。

10. 最終エントリーについて（出場意思確認：以下1次招集とする） ※招集所：2次招集

(1) 当大会は、トラック種目の予選及びタイムレース決勝を対象に、欠場者を除いた競技者にて番組編成を行う事により組編成の公平性等を保つ為、競技種目開始前に最終エントリー（1次招集）を実施する。※1次招集は、全種目行う

(2) 最終エントリーの確認手順については、詳細が確定次第、当大会ホームページに掲載する。（競技注意事項にも掲載する）

(3) 確定した番組編成は、当大会ホームページ（速報サイト）に掲載する。

(4) 最終エントリー提出後に欠場する者は、本大会規定の欠場届を競技注意事項に記載の通りにて提出すること。

※「欠場届」の提出なく欠場した場合、次年度の本大会に出場を認めない処置を講じることがある

11. 参加料振込先及び提出書類送付先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198
東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間 幸宏 (TEL:03-3861-6116)
〒101-0032 千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601号
E-mail: hj_2016@yahoo.co.jp

(中部) 三菱UFJ銀行 大府支店 普通預金口座 0343847
中部実業団陸上競技連盟 事務局長 南 智浩 (TEL:090-6365-1631)
〒474-0061 愛知県大府市共和町 4丁目 28番地 1 愛三工業株式会社
E-mail: chubu333@chubu-renmei.com

(北陸) 第四北越銀行 見附支店 普通預金口座 6311930
北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 敷本 愛 (TEL:025-201-7666)
〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦 1丁目 614-5 白山ビル 7F
E-mail: shikimoto@albarex-rc.com

(関西) 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金口座 9058622
関西実業団陸上競技連盟 事務局長 原 正希 (TEL:06-6220-4424)
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 4丁目 5-33 住友電気工業株式会社
E-mail: hara-masaki@sei.co.jp

(中国) 中国労働金庫 広島東支店 普通預金口座 7257146
中国実業団陸上競技連盟 事務局長 足立 亘 (TEL:070-7589-7590)
〒732-0802 広島県広島市南区大州 5-11-1 マツダ体育館内
E-mail: chujitsu2025@jita-trackfield.jp

(九州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通預金口座 1268644
九州実業団陸上競技連盟 事務局長 西野 昭博 (TEL:093-883-8155)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜 6-12 黒崎播磨研修センター2F
E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp

12. 監督会議 2026年9月11日(金)
場所：後日ホームページにて広報する（オンラインも併用予定）
時間：14時45分～15時00分（予定）

13. ドーピングコントロール

(1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会（時）ドーピング検査対象大会

である。競技会（時）検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液（あるいは両方）の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること（競技／運動終了から 1 時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること）。また、上記の規則および規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトにて事前に確認すること。

- (2) 競技会（時）検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 上記（3）にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、JADA のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/ui18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を**担当検査員**に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (https://www.realchampion.jp/who/national_outline/jaaf.html?utm_source=JAAF&utm_medium=youkou&utm_campaign=202409JAAF) などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。

14. 注意事項
- (1) 競技は 2026 年度 WA 競技規則・日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
 - (2) 使用器具については、競技場備え付けの器具を使用する。
但し、投てき用器具及びポールについては、検定を受けて使用することができる。
 - (3) エントリー後の欠場については、欠場届の提出手順が確定次第、当大会ホームページに掲載する。
 - (4) 男女 5000mW の競技者は男子 25 分、女子 28 分を過ぎて新たな周回に入ることとはできない。
 - (5) 駐車場については、別途ホームページ掲載予定の「アクセスガイド」参照のこと。
※駐車場については近隣の駐車場含め台数に限りがあるため、できる限り公共交通機関での来場をお願い致します

15. ポール、やりについて

- (1) ポール、やりの送付先
〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町 29 Tel (075)313-9131
たけびしスタジアム京都（西京極総合運動公園陸上競技場）
- (2) ポール、やりの輸送

※ポール、やりの宅配便輸送については、実業団連合ホームページの「第74回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会（競技会スケジュール：ポール及びやりの配送について）」にて、別途案内する。

16. 練習会場の使用時間・日程（予定）

9月10日（木）PMより、競技場使用可能。

※各種目の練習時間等の詳細は、後日掲載する「競技注意事項」を参照のこと

17. 宿泊申込 別途「宿泊要項」により斡旋する。

18. 男子100mの予備予選、男子走幅跳の予選ラウンドについて

男子100mは予備予選、男子走幅跳においては予選ラウンドを実施するため、通過条件を以下のとおりとする。

種目	通過条件
男子100m	①予備予選は各組1着+ α （ $\alpha = x - \text{予備予選各組1着の人数}$ ） ②上位X名が予選へ進出 ③ $X = (\text{予選32名} - S \text{標準記録参加者数})$
男子走幅跳	①予選ラウンドの試技は3回 ②上位Y名が決勝へ進出 ③ $Y = (\text{決勝12名} - S \text{標準記録参加者数})$

19. その他 (1)主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

(2)アジア大会日本代表選手には、来場者イベントへの協力を依頼する場合がある。

イベント内容：代表選手とのチェキ撮影(合成写真)&応援メッセージ送付

協力依頼内容：代表選手の写真提供(合成用)

※来場予定がある場合は、対面での協力を依頼する場合がある

備考：代表選手確定後、協力依頼選手(所属先)には別途詳細を連絡する